



# 平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年1月27日

上場会社名 クリナップ株式会社 (コード番号: 7955 東証第1部)  
 (URL <http://cleanup.jp/>)  
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 井上 強一 TEL 03(3894)4771  
 責任者役職・氏名 専務取締役 小川 健

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 (内容) : 有

法人税等の計上基準 法定実効税率をベースとし、重要な永久差異等を考慮した簡便な方法により計算しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概要(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	90,976	2.8	4,549	28.1	4,340	28.5	2,159	35.5
17年3月期第3四半期	93,613	7.7	6,326	15.0	6,071	16.1	3,347	12.7
(参考)17年3月期	124,391	-	6,844	-	6,541	-	3,142	-

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	44.18	-
17年3月期第3四半期	68.48	-
(参考)17年3月期	63.56	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、上半期から続く企業収益の改善や設備投資の増加により景気はゆるやかな回復傾向を維持しながら推移いたしました。

住宅設備機器業界につきましては、新設住宅着工戸数が貸家および分譲住宅の好調さに支えられ、前年を上回る水準で推移いたしました。また、持家も11月には15ヶ月ぶりに前年を上回るなど減少傾向に底打ち感がでてまいりましたが、リフォーム市場は依然として盛り上がり欠ける中で推移しております。

こうした中で当社は、リフォーム市場へのアプローチを緩めることなく、特にリフォームフェアの開催を重点的に進め、平成17年4月にモデルチェンジした、主力のステンキャビシステムキッチン「S.S.」およびフロアコンテナ・システムキッチン「クリンレディ」に標準搭載した「スーパーサイレントe-シンク」の一層の市場浸透とリフォーム需要の掘り起こしに注力いたしました。一方、ショールームにつきましては、平成17年10月に横手を新設、平成17年12月に長野を移転、高岡、豊田を新設し、107ヶ所体制にいたしました。

この結果、当第3四半期の連結業績は、売上高は前年同期比2.8%減の909億7千6百万円、営業利益は同28.1%減の45億4千9百万円、経常利益は同28.5%減の43億4千万円、四半期純利益は同35.5%減の21億5千9百万円となりました。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	91,616	60,586	66.1	1,239.51
17年3月期第3四半期	91,762	58,874	64.1	1,204.45
(参考)17年3月期	91,576	58,717	64.1	1,200.52

## &lt;参考&gt; 経営成績(個別)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	88,838	3.4	4,149	26.2	4,200	24.8	2,368	25.0
17年3月期第3四半期	91,981	7.5	5,626	17.9	5,587	19.3	3,157	15.4
(参考)17年3月期	122,144	-	6,078	-	6,040	-	2,948	-

## 3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	124,000	5,000	2,300	47.05

## [業績予想に関する定性的情報等]

今後の見通しにつきましては、企業の設備投資や個人消費は堅調に推移していると思われることから、景気動向は、回復基調の方向を示していると予想されております。一方、新設住宅着工戸数についても、総着工戸数は前年の119万戸を上回るとは確実と予想されているものの、住宅設備機器業界におきましては、持家の回復、リフォーム需要の顕在化如何になると思われまます。

こうした状況下で当社は、フロアコンテナ・システムキッチン「クリンレディ」の扉デザインを一新するマイナーチェンジとステンキャビシステムキッチン「S.S.」に新デザイン扉を追加し、主力商品の強化を図る計画です。

以上により、当期の連結業績見通しにつきましては、中間決算発表時の業績予想を変更しておりません。

## &lt;参考&gt; 平成18年3月期の個別業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	121,110	4,800	2,340	10.00	20.00

## (業績予想の利用に関するご注意)

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

添付資料

1. 四半期連結(要約)貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日現在)		前第3四半期会計期間末 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成17年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
<b>. 流動資産</b>	<b>57,638</b>	<b>62.9</b>	<b>59,877</b>	<b>65.3</b>	<b>58,519</b>	<b>63.9</b>
現金及び預金	13,721		16,851		20,285	
受取手形及び売掛金	33,417		33,111		32,141	
有価証券	506		1,006		1,006	
たな卸資産	6,938		6,487		3,242	
繰延税金資産	1,363		887		744	
その他	1,758		1,622		1,183	
貸倒引当金	67		89		84	
<b>. 固定資産</b>	<b>33,978</b>	<b>37.1</b>	<b>31,885</b>	<b>34.7</b>	<b>33,057</b>	<b>36.1</b>
<b>(1) 有形固定資産</b>	<b>23,501</b>	<b>25.7</b>	<b>22,379</b>	<b>24.4</b>	<b>22,926</b>	<b>25.0</b>
建物及び構築物	10,816		9,143		9,111	
機械装置及び運搬具	3,460		3,305		3,360	
工具・器具及び備品	2,355		2,837		2,675	
土地	6,810		6,655		6,734	
建設仮勘定	57		437		1,045	
<b>(2) 無形固定資産</b>	<b>3,315</b>	<b>3.6</b>	<b>2,958</b>	<b>3.2</b>	<b>3,268</b>	<b>3.6</b>
ソフトウェア	2,423		2,365		2,068	
ソフトウェア仮勘定	739		443		1,050	
その他	151		150		149	
<b>(3) 投資その他の資産</b>	<b>7,161</b>	<b>7.8</b>	<b>6,546</b>	<b>7.1</b>	<b>6,861</b>	<b>7.5</b>
投資有価証券	3,412		2,060		2,200	
繰延税金資産	365		1,097		1,198	
その他	3,730		3,757		3,813	
貸倒引当金	347		369		350	
資産合計	<b>91,616</b>	<b>100.0</b>	<b>91,762</b>	<b>100.0</b>	<b>91,576</b>	<b>100.0</b>

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日現在)		前第3四半期会計期間末 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成17年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%		%
(負債の部)		%		%		%
<b>. 流動負債</b>	<b>24,343</b>	<b>26.6</b>	<b>24,326</b>	<b>26.5</b>	<b>24,565</b>	<b>26.8</b>
買掛金	7,364		7,454		6,847	
短期借入金	2,000		100		100	
1年以内返済予定の長期借入金	1,818		5,990		6,229	
未払金	8,706		6,281		7,809	
その他	4,454		4,500		3,579	
<b>. 固定負債</b>	<b>6,620</b>	<b>7.2</b>	<b>8,497</b>	<b>9.3</b>	<b>8,229</b>	<b>9.0</b>
長期借入金	2,968		4,786		4,343	
その他	3,651		3,710		3,886	
<b>負債合計</b>	<b>30,964</b>	<b>33.8</b>	<b>32,823</b>	<b>35.8</b>	<b>32,795</b>	<b>35.8</b>
(少数株主持分)						
少数株主持分	<b>65</b>	<b>0.1</b>	<b>64</b>	<b>0.1</b>	<b>63</b>	<b>0.1</b>
(資本の部)						
. 資本金	13,267	14.5	13,267	14.4	13,267	14.5
. 資本剰余金	12,351	13.5	12,351	13.5	12,351	13.5
. 利益剰余金	33,749	36.8	32,808	35.7	32,603	35.6
. その他有価証券評価差額金	1,281	1.4	509	0.5	557	0.6
. 自己株式	62	0.1	62	0.0	62	0.1
<b>資本合計</b>	<b>60,586</b>	<b>66.1</b>	<b>58,874</b>	<b>64.1</b>	<b>58,717</b>	<b>64.1</b>
<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>	<b>91,616</b>	<b>100.0</b>	<b>91,762</b>	<b>100.0</b>	<b>91,576</b>	<b>100.0</b>

## 2. 四半期連結(要約)損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)		前第3四半期会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
. 売上高	90,976	100.0	93,613	100.0	124,391	100.0
. 売上原価	57,834	63.6	58,538	62.5	79,743	64.1
売上総利益	33,141	36.4	35,075	37.5	44,648	35.9
. 販売費及び一般管理費	28,591	31.4	28,749	30.7	37,803	30.4
営業利益	4,549	5.0	6,326	6.8	6,844	5.5
. 営業外収益	451	0.5	455	0.5	605	0.5
受取利息	3		3		4	
仕入割引	306		314		409	
その他	142		137		191	
. 営業外費用	660	0.7	709	0.8	907	0.7
支払利息	49		69		93	
売上割引	584		602		770	
その他	27		37		43	
經常利益	4,340	4.8	6,071	6.5	6,541	5.3
. 特別利益	7	0.0	0	0.0	0	0.0
. 特別損失	723	0.8	589	0.6	1,277	1.1
税金等調整前 四半期(当期)純利益	3,623	4.0	5,482	5.9	5,264	4.2
法人税等	1,459	1.6	2,125	2.3	2,112	1.7
少数株主利益	4	0.0	9	0.0	8	0.0
四半期(当期)純利益	2,159	2.4	3,347	3.6	3,142	2.5